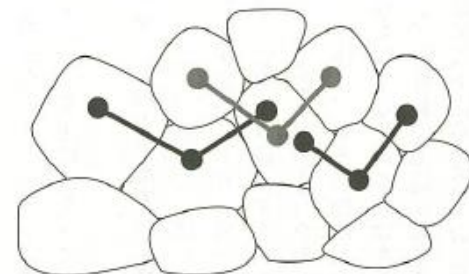


＜強く共感した箇所＞

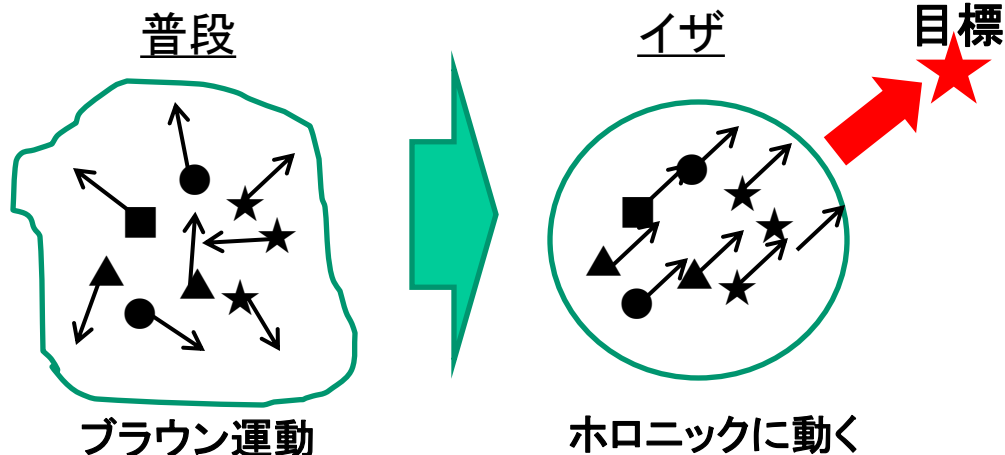
- ・自然そのままの「野面石(のづらいし)」は不揃いでも、一つひとつの石の違いを見ながら上手に積んで行けば立派な石垣を作り上げることができます。
- ・いろいろな積み方の中でも「谷積み」という工法は、積み上げた石が常に斜め下の石に支えられる構造なので、多少の隙間があったとしても締め付けが増し、強度が高まるのです。
- ・人も石のように一人ずつ違いますが、集団において無駄な人はいません。



●本田宗一郎

「一人一人が、自分の得手不得手を包み隠さず、はっきり表明する。石は石でいいんですよ、ダイヤはダイヤでいいんです。そして監督者は部下の得意なものを早くつかんで、伸ばしてやる、適材適所へ配置してやる。そうなりゃ、石もダイヤもみんな本当の宝になるよ。」
 また「無駄な奴は一人もいねえ。」

●吉野さんの考え：会社と個人の関係



●魔法の袋(土のう): D・BOX

- ・液状化対策の切札
- ・土のうを固めるのに外から圧縮するのではなく数学者の発想で吊り上げて自重で凝縮させる



「求心力」



* TBS 夢の扉+
11月4日放送

